

(様式2(1))

事業所名 たるみグループホーム

目標達成計画

作成日: 平成25年12月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域密着型サービスの理解と浸透、そしてグループホームが地域の方々にとっての社会資源となり、利用者、事業所と地域との繋がりを今以上の交流を深めながら暮らしやすくする。	ご入居者が、地域と繋がりをもち、暮らし続けられるように、事業所自体を地域の社会資源となる役割をもつ。	地域の方々が、参加できる研修や行事等を企画し、また参加し易い関係作りに努める。 ご入居者も地域の催し物や茶話会などにも進んで参加できるように常に地域に目を向ける。	12 ヶ月
2	9	入所前、また入所後のグループホームでの生活に、家族の不安が大きい。(契約締結、解約、ターミナルも含め)	入所前や、入所後の日常生活におけるご家族の不安や疑問の解消に努める。	今までにあったご家族等からの質問を職員から収集し、ご家族向けの「Q&A」を作成し配布する。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。